

たきかわさん一家のマイ・タイムライン

～我が家もマイ・タイムライン～

家庭でもタイムライン防災を！

突如発生する地震と違い、一般的に台風を伴った豪雨災害などは数日間のリードタイム（→31ページを参照）があります。このリードタイムを有効活用するために、前もって「いつ・誰が・何をするか」を決めておくタイムラインの考え方は、家庭でも取り入れることができます。たきかわさん一家を参考に、皆さんのご家庭でも我が家のマイ・タイムライン（裏表紙）を作つてみませんか。



近所で一人暮らしの
山田さんのおばあちゃん たきかわさん一家
※災害時はたきかわさんが
ケアすることになっています。

たきかわさん一家	
滝藏（たきぞう）さん	無職、趣味はマラソンと俳句
羊一（よういち）さん	会社員、町内会役員
菜菜子（ななこ）さん	主婦、ママさんバレー部所属
秋桜（こすもす）ちゃん	小学4年生、合唱部所属
空（すかい）くん	幼稚園児、いたずらっ子

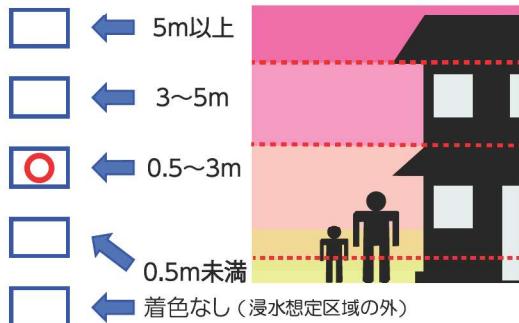
たきかわ

家の渓水タイムライン

サンプル

1 ハザードマップの確認 （→4ページでチェック済み）

①どの程度浸水する可能性があるか？



②家屋倒壊等氾濫想定区域内にあるか？

該当する 該当しない

2 タイムライン（いつ・誰が・何をするか）

警戒レベル1～2	警戒レベル3 (避難準備・高齢者等避難開始)	警戒レベル4 (避難開始)	警戒レベル5 (災害発生)
○ テレビやインターネット、ラジオなどで情報収集をする。FM G'Skyは常に流しておく。（羊一と菜菜子）			
○ 家族全員が揃っていない時は、全員を家に集めるため連絡したり、秋桜や空を迎えて行く。（菜菜子）			
○ 弟の羊二に連絡してお世話になれるか確認。（羊一）			
ダメならば、市の開設している指定緊急避難場所の情報を確認し、避難先を決定する。（羊一）			
○ 非常時持出品の最終確認と準備をする。（菜菜子）			
○ 山田さんのおばあちゃんに避難の準備をするよう声をかける（滝藏）			
	○ ガスの元栓や電気のブレーカー、戸締りなどの確認をする。（羊一）		
	○ 家族全員と山田さんで避難開始		